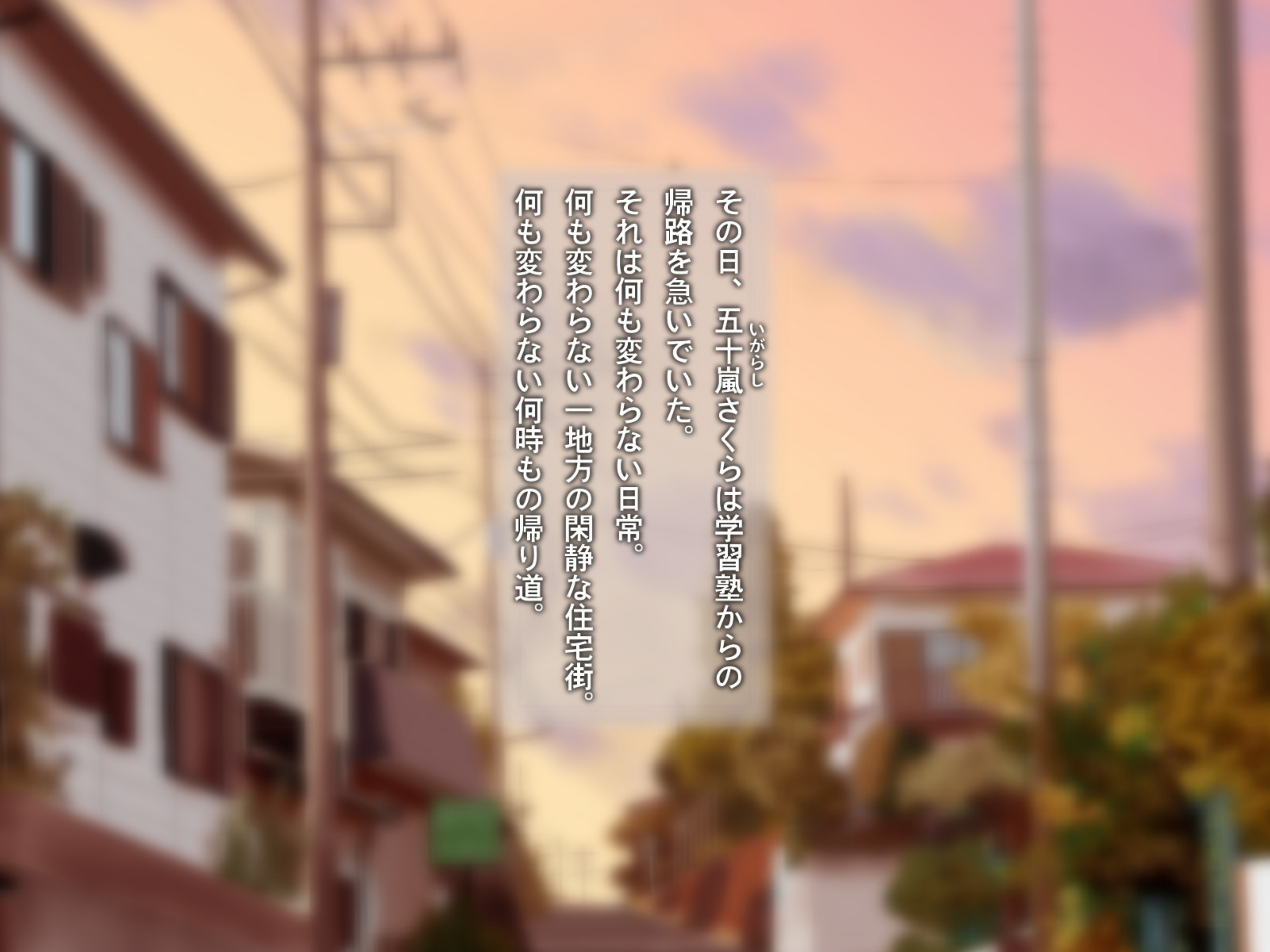




その日、五十嵐さくらは学習塾からの
帰路を急いでいた。

それは何も変わらない日常。

何も変わらない一地方の閑静な住宅街。

何も変わらない何時もの帰り道。

もう……あの先生に捕まったら
何時も遅くなっちゃう……!!





何時もより帰りが遅くなっちゃったしなあ……
あつ、そうだ……。この森林公園を通って行けば
確か大通りに出れたよね……。?
ママから夜は通っちゃダメって言われてるけど
まだ夕方で明るいし……。たぶん大丈夫だよな？

A digital illustration of a park at dusk. The scene features a paved path leading into the distance, flanked by lush green trees. Two wooden benches are visible on the right side of the path. The sky is a soft mix of pink and purple, with a few wispy clouds. The overall atmosphere is calm and serene.

初夏とは言え、夜が差し迫る時間ともなれば
郊外の森林公園は人影が無く閑散としていた。
植えられた木々は遊歩道に長い影を落とし
昼間の静けさとは違い、何処か不気味さを
漂わせていた。





……あれ？

ここ何処だろ……………？

確か……塾の帰りで近道して……………

そして……歩いてたら急に背中が熱くなって……………？



え……………？

ここ何処だろ……………？

旅館？



何で……私………旅館に……？
近所にあったっけ？



ああ、ちょうど気がついたようだね。
気分が悪いとか、頭痛がするとかは無いかね？



ひゃう!!

はたか?

あっ……! あの時!!

私、何でこの旅館にいるんでしょう!?

確か、塾からの帰り道で気を失って……



旅館？ 此処は我が屋敷だが…
ああ、確かに君を公園から連れてきたよ。
多少強引な方法だった事は謝罪する。
君は数ある候補の中から選ばれた私の嫁なのだよ。
突然の事で混乱するかもしれないが、時間をかけて
ゆっくり理解してくれれば良い。



えっ!? えっ!? どういう意味ですか!?
何で私がいきなりあなたのお嫁さんなんかになら
ないといけないんですか!!?

……って、わたし何時の間に裸に!!?



ハッハッハ、全く元気なお嫁さんだ。

君はこの鬼怒塚家の二人目の嫁として迎え入れられた。

確かに君の意見は尤もだが、其処は運命だったと

早々に受け入れてほしい。

ああ、そうそう私は鬼怒塚肉ノ介きぬづか にくのすけという者で

当、鬼怒塚家の次期当主だ。

今後とも宜しく頼むよ『桜姫』さき



何言ってるのか全然意味が解りません!!
何でいきなりこんな所に連れてこられて
あなたのお嫁さんにならないといけないんですかっ!?
それに私の名前は五十嵐さくらです!!
桜姫なんて名前じゃありません!!!



それに……それに私は貴方の事を全く知りません！
年齢だつて……！！

時間はたっぷりある。

私の事はゆっくり知ってくれば良いんだ。

法的な事は全て忘れてくれて良い。

当家に一般法は無用だ。



ハッハッハ、一般法には
当然、一般刑法も含まれているんだよ？
まあ、もっともこの屋敷近辺から
自力で逃げ出せるとは到底思えないがね？

け……警察に言いますよ!?
誘拐されましたっ!!
帰してっ!早く私をお家に帰してっ!!



嘘だと思うなら実際にやってみれば良い。
この屋敷の扉の鍵は常に開いているよ？
これがどういう意味を指しているか…
解るね？

もう一度言おう。
当、鬼怒塚家に一般法は通用しない。
生殺与奪も含め、全てにおいての裁量権は
当主である父とこの私にある。
覚えておきなさい。

さて……ではそろそろ初夜というか。

桜姫は処女なのだから優しくしてあげて等と

卯月^{うづき}に言われておるからなあ……

まあ最初は誰にでもあるし、少々の痛みは我慢するのだよ？

ああ、声はいくら出して貰っても構わないから。

や……いや……しないぞ……
おねがいです……ゆるして……



お…………おねがいです……………
む…………無理だからあ！
ママたすけて……………！ママア！！

そんなに慄く必要は無いぞ？
力を抜いて、私に全てを委ねると良い。
こう見えても処女の扱いは経験済みだからね。

A close-up illustration of a man with dark hair and glasses. He has a neutral expression. A large, dark red, irregular stain is visible on his chest. In the background, two hands are raised, palms facing forward. A speech bubble is on the right side of the image.

だが、まあ仕方ないか。
勃起した男根なんぞ見た事も無いだろうし
ましてや初対面ともなれば尚の事か。

ド

やめて……お願いです……

はやくはやく……

ッ

怖いのなら目を瞑っていいさい。
すぐに終わるから。





いや……いやあ……!! いやあああっ!!!

ぴと

なんで私なんですかつ!?

もっと他にもいるのに!!

んん?!





私も数ヶ月を掛けて数十人を候補に絞ったのだよ。
そして、その中から容姿・知能・性格などを
分析した上で君を嫁として選定したという訳だ。
まあ、多分に私の好みというの大きいだがね。

やだやだやだあ！ 怖いよお！！

フルフル

さてはて……処女とこうも騒がしいものだったか？

それとも卯月とのセックスに慣れすぎてしまったかせいか……





ん？

2nd

あつ!!!

やあっ!?なんでえ!!おしっこが!?

かあ

ふむ……失禁か……

おしっこ





やだやだやだっ！ おしっこ止まんないよお！！
見ないでええ！ 見ないでえ！！

おしっこ
あふあふ



ひっ……っ……べっ……っ……ずっ……っ……ぎゅあ……
もうやらあ………あかちゃんみたい……
恥ずかしいよお………

びしょ

ぽ
ぽ

ひっ!!

ゴクッ

そう気にする必要は無い。

緊張して粗相する事はよくある。

さあ、身体を楽にして力を抜いていれば

あっと言う間に終わる。





いたいのはいやです……
こわい……こわい……こわい……こわい……
やだ……やだ……やだ……やだ……

やだっ！やだっ！やだっ！！
手を放してっ！あっちいって！！

語彙が失われる程、恐怖しているのならば
出来得る限り優しく挿入してあげよう。
丁度すべりも良くなったようだしね。





やだったらあ!! はなして!!
こわい!こわい!!こわい!!!

ぬち...

ひびく!!!

ヒビク

ヒビク

ズググ

さあ、そろそろ覚悟を決めなさい。

痛いは一瞬。

慣れれば、この世の何よりも快感に変わる。

何も心配せず身体を委ねるといい。









あっ！あうっ！！痛いっ！！
あっ！！あうう！！

スゥ
フゥ
"スゥ
フゥ"

スゥ
フゥ
"スゥ
フゥ"

ク
ッ

ク
ッ





H
ク

H
ク

ス
ク
ス
ク
ス
ク

ス
ク
ス
ク



あっ!あっ!! 熱いよお!!!

あん♡

はぁ

はぁ

はぁ

ス〇フ
ス〇フ

ス〇フ
ス〇フ

さて：：準備も整ったようだ。
今度はより深く挿入するから
リラックスして受け入れなさい。











ほれっ！子宮口に届いたぞ！

これが男根の味だ！覚えておきなさい！！





本来なら子宮に精を注入してやる処だが…



今夜は初夜……まずは私の精液で清めてやろう。
脳裏にしっかりと匂いと感触を刷り込み焼き付けるのだよ。





あ...

ん...

ん...

ドム...

ん...

ん...

時間を見計らって人をやるから
風呂や食事を取ると良い。
今夜は此処までだ。
後はゆっくり休みなさい。









鈴の音……………かな……………

……………いい香り
頭がフワフワして……………



あの……………起きれますか？
良ければ少しご飯とお茶でも…………

ん……





はっ

あっ……はい……大丈夫です。
ありがとうございます。

よかった……大丈夫そうだね。
いいよ無理しないで、楽にしていって。

チリッ



ずっと寝てたから、ちょっと心配しちゃった。
大変な一日だったから……仕方ないよね。



あの……いろいろ混乱しちゃって……
その……

うん、大変だったね。
でも、もう怖がらなくていいよ。
安心してゆっくりしてて。



カタン...

あの……ここは何処なんでしょう？
確か……肉ノ介って人が鬼怒塚家とか言ってたが……
ここって私の住んでたH松市とは違うんですか？

うんと……詳しい地名とか場所は
実は私もよく知らないの、ごめんね。
でも、たぶん桜姫ちゃんのお里とは
かなり離れた場所……だとは思う。





え……？

あつ！……あの！もしかして
あなたもここに拐われてきたんですか!?

えっ？



あははは♪
違うよ、わたし鬼怒塚の人だもん。
何処からか「招待」されたんじゃないよー♪



ん...

ごめんね、そう言えば自己紹介まだだったね。

わたしは鬼怒塚 きぬづか 卯月 うづき。

肉ノ介さんの一人目のお嫁さんです。



テレビとかパソコンとかは必要な時以外は使えないし……
この辺りの事はあまり詳しく教えてもらってないんだよね。



それと………実はわたしね……
ここに嫁ぐ前の記憶が無いの。
お医者さんから原因不明の病気って言われてて……
あっ！でも全然不便とか怖いとかないよ？
ここの人達みんな優しいし。

あ…………あの…………ゴメンなさい。
知らなかったとは言え……………
不躰に聞いたりして……………

あーあーついいよ！ 気にしないでっ！

ホント全然問題無いから！

肉ノ介さんも仲居さんとかSPさん達とか秘書さん達も
めっちゃ優しいし！

桜姫ちゃん気にしないで！ ねっ？



桜姫ちゃんもきつと此処が気に入っていると思うよ。
不便な事は全然無いし……
本当にここの人達みんな良い人ばかり。
安心して。

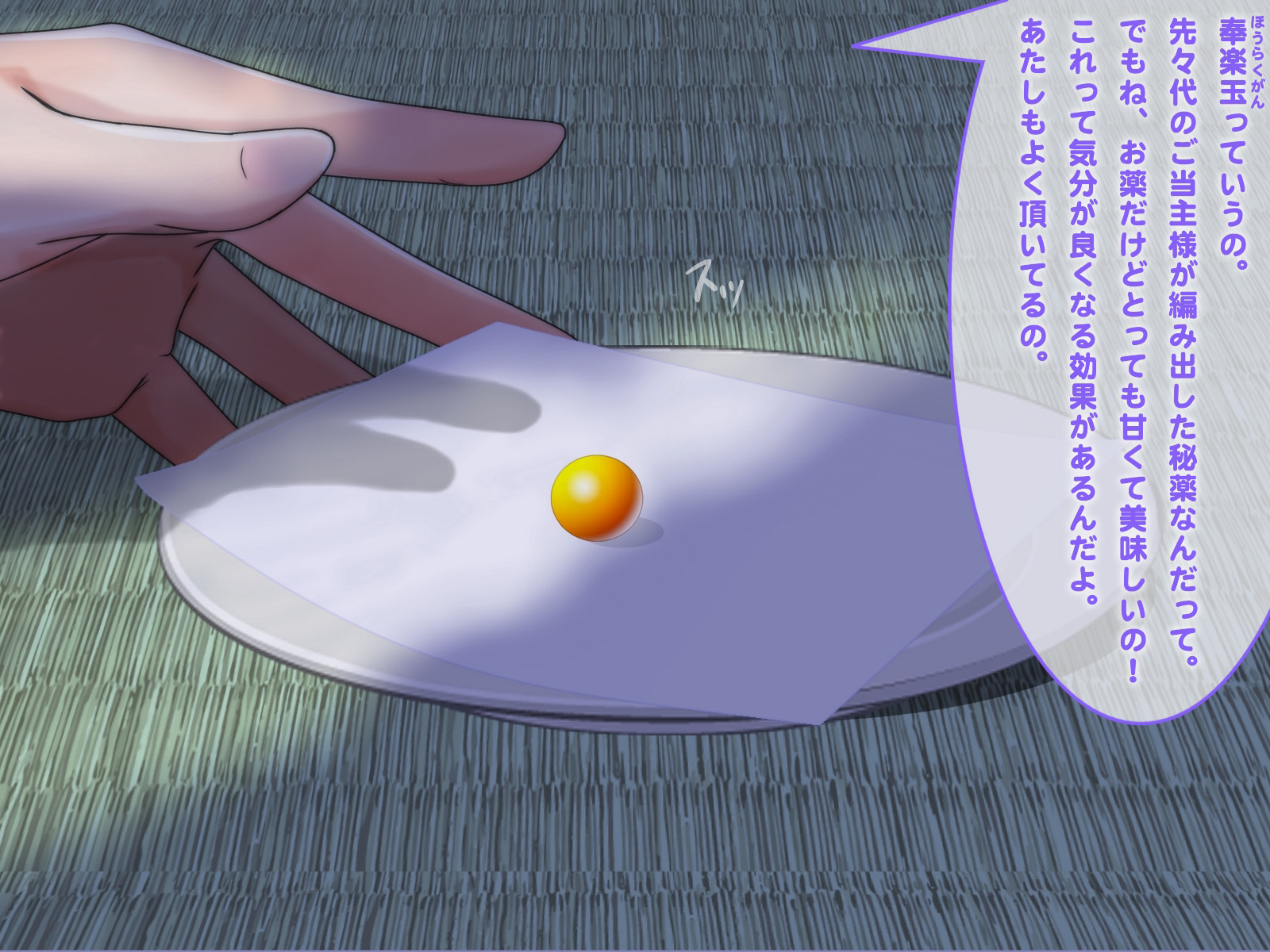
……でも、やっぱりお里が恋しいとかがあるだろうから
これを。



ほうらくがん
奉楽玉っていうの。

先々代のご当主様が編み出した秘薬なんだって。
でもね、お薬だけどとっても甘くて美味しいの！
これって気分が良くなる効果があるんだよ。
あたしもよく頂いてるの。

スッ





あの……お気持ちは嬉しいんですが……
やっぱりまだ此处を信用する事が出来なくて……
せっかく持ってきてくれた卯月さんには
申し訳ないんだけど……



あと……わたしは桜姫なんて名前じゃないです。
五十嵐さくらがわたしの名前です。
何で違う名前にしようとしてるのか
わからないですけど……

うーん……………

奉楽玉は肉ノ介さんやお医者さんからも
必ず桜姫ちゃんにあげるように言われてるし……
名前が変わるのは鬼怒塚家の嫁では絶対って
前に言われてたし……………

うーん……………







ぺん



んふーん♪

??



えっ?
なに?

すすっ



アッ...



んっ……!

んっ!



んんん!





おねがい……
舌を……

はぁ……

ちゅっ

ん……







1/4...

あふ
る
こ
ろ



はぁはぁ...

ん... あ...

くっ

ん...



んふー

はち

ふし

!!!

わ
ん
わん

ほら、美味しいでしょ？

毒なんて入ってないのも証明できたし

一石二鳥♪



ちりん

あははは

突然でゴメンね

新しい名前もそのうち慣れてくと思うよ。

おにぎりとお茶、食べたら食べてね♪

食器は後で下げるから、そのままが良いよ。

じゃあ、おやすみーっ

ひらひら



……………キス……………しちゃった
はじめてで……………女のキスにっど……………

ぽすっ

ドキドキ

ドキドキ

翌
朝



鍵がかかってない…

あの人の言ってた事……ホントだったんだ……

キィ…



卯月ちゃんには悪いけど……

ここですつと暮らすなんて、やっぱりできない。
ゴメンね……



カラッポ

カラッポ

ッ

そ……そんな……

は……

は……

は……



そんな……一時間以上も……走ってるはずなのに……

はあ

はあ

はあ

はあ

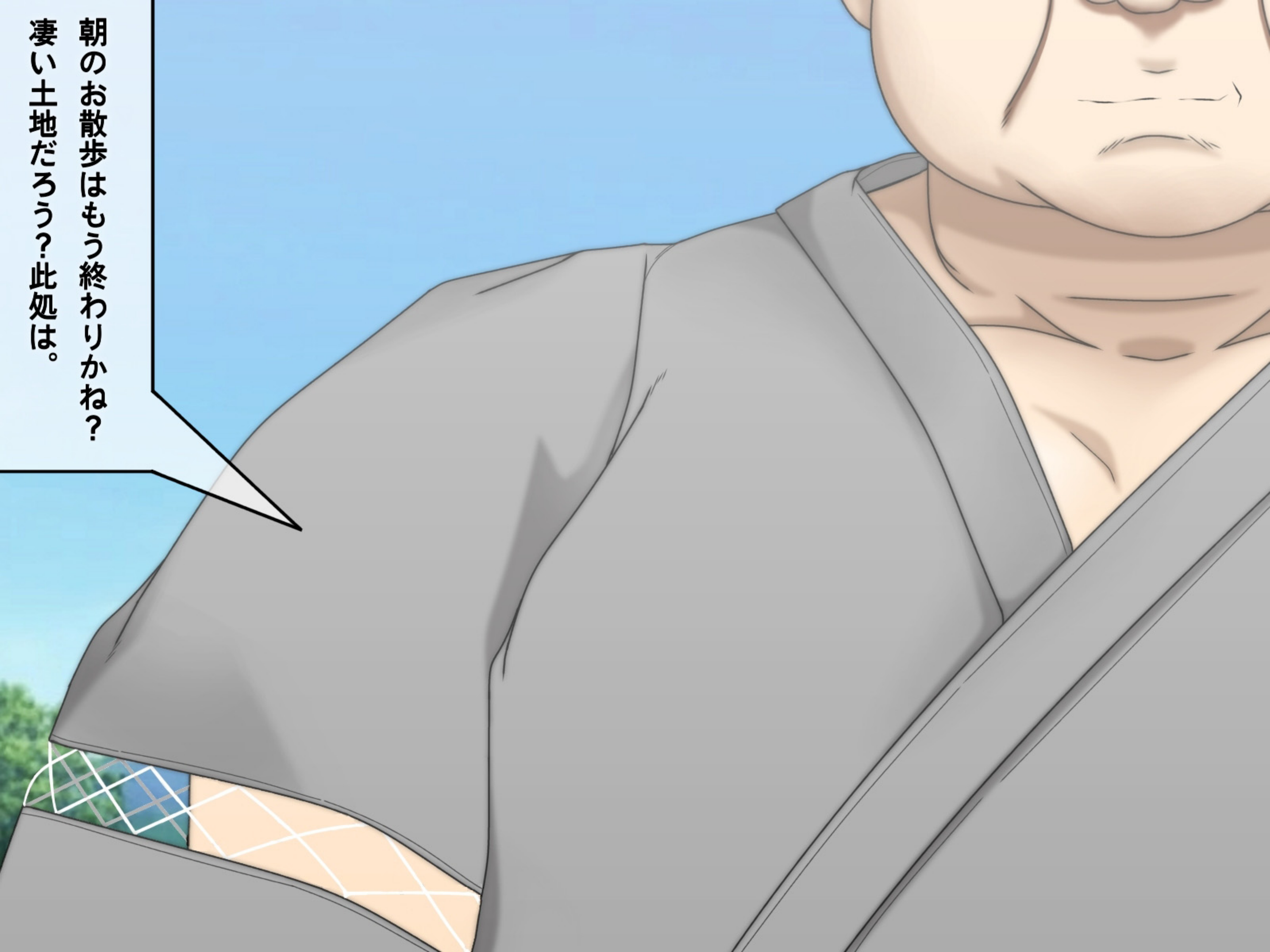
町どころか……家すらも見えないなんて……

田んぼはあっても………人は居ないし………

はあ

はあ

朝のお散歩はもう終わりかね？
凄い土地だろう？此処は。



昨晚の内に抜け出す可能性を考えて
警備の者には注意するよう言うてはおいたが
明るくなってからで安心したよ。

あっ、屋敷から逃げられる心配では無くて
無闇に脇道や森に入ると非常に危険だから
むしろそちらを警戒していたんだ。



まあ、見ての通りの田舎でねえ……
一番近い人里まで車で二時間強といった処か。
女子の脚でいくら走っても今日中には着かない。
ついでに言えば、途中の山道を間違えれば更に険しい
道へと続いている。
よしんば人里に辿り着いたとしても、その里の者は
代々我が鬼怒塚家に仕えてる一族だ。
この田を管理しているのも、その里の者。



では山越えでも……と考えているなら止めておいたほうが賢明だ。
桜姫が自衛隊のレンジャー並に踏破出来るなら止めないがね。
ちなみに言えば通信関係は全て当家専属のオペレーターが
二十四時間体制で監視している。

それと近隣の警察関係者は全て当家ゆかりの者だ。

まだ続けるかね？

さあ、屋敷に帰って食事しよう。
婆やの作る卵焼きは絶品だ。

そうそう、卯月が悲しんでいたぞ。
食事の後で構わんから、とりなしておいてくれ。



その後、わたしは屋敷に戻りました。

玄関先には卯月ちゃんが待っていて・・・大泣きされました。

しかし、この屋敷から逃げ出す事が不可能である事は

わたしにとって大きなショックとなり

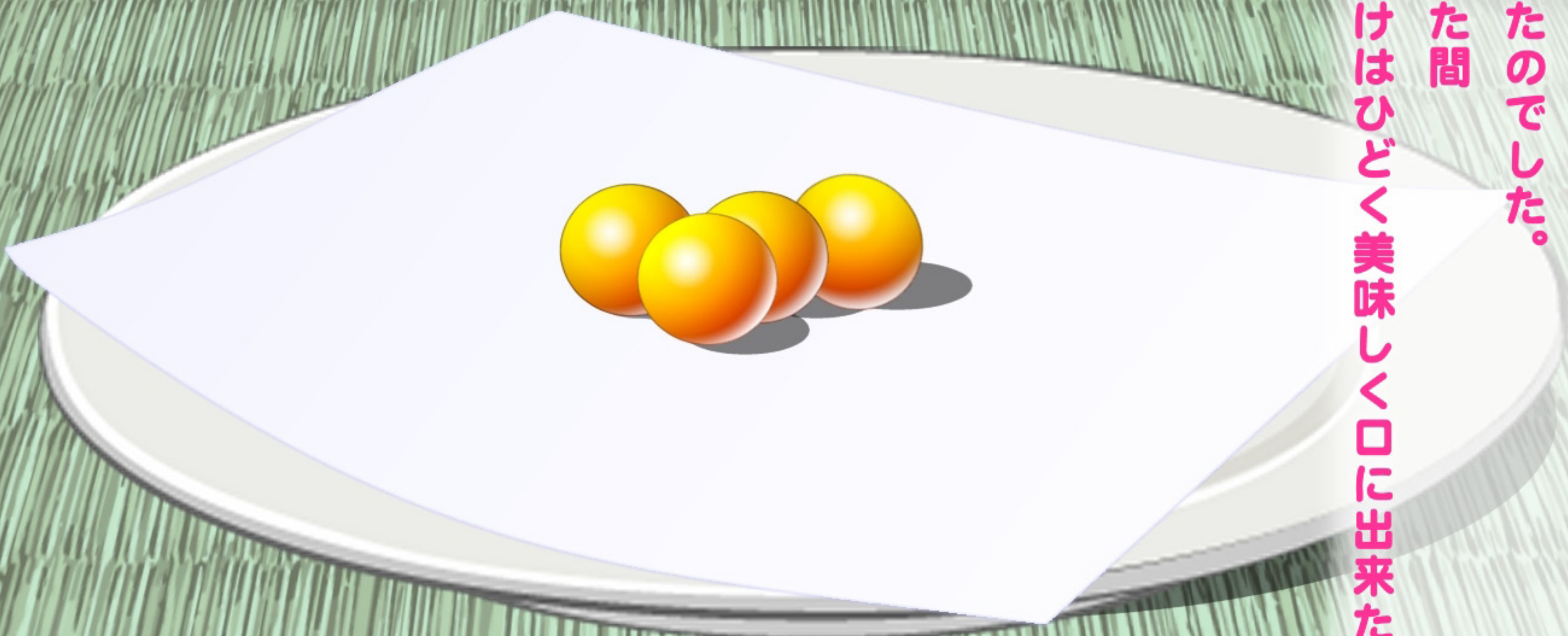
一週間ほど食事が喉を通らず、床に伏せてしまったのです。



たしかに屋敷の人は皆さん良い人ばかりで
特に卯月ちゃんは毎時のようにわたしの様子を
見に来ては労ってくれたのでした。

食事が喉を通らなかった間

不思議と例の奉楽玉だけはひどく美味しく口に出来たのです。



わたしがこの屋敷に来てから二ヶ月が過ぎました。



なんか・・・やっぱりスースーするなあ。

さゆさゆ

この屋敷での生活は外の世界に出れない事以外は快適で
食事や健康管理はもちろんの事

これまで通っていた学校以上の教育も与えられ
(ちなみに卯月ちゃんとは同学年程度でした)

特に外国語については数年後には完全取得できる

・・・らしい・・・です。(正直、自信ありません・・・)

ただ、この屋敷のルールとして、鬼怒塚家の嫁は下着の着用が
禁止されてるのは今でも慣れません。

ふう……ホントにこの屋敷って広いなあ……。
もう随分、歩いているのに全然元の部屋まで戻れないや。

ふ……

それと……あの日以来、肉ノ介って人から無理やり犯されたり
エッチな事もされませんでした。
顔を合わせても、むしろわたしを優しく気遣ってくれたり
声をかけてきたりする程で……



ん？ 鈴の音？
卯月ちゃんかな？

チリンチリン





ハハッ





う……卯月ちゃんと肉ノ介さんが……!!

サッ!



やあ……は……はずかしいよお

はあ……

はぁ...



ぐちゅっ♡♡

又
フ
フ
♡

ん？ 卯月、何か言ったかね？
こんなに乳首を立てて、肉棒をほうばって
スケベ汁をドボドボ垂らしてるのは誰だね？

あん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

あっ！あああっ！！♡あああう！！
ごめんなさい！！♡わたしですっ！
うああああああっ！！



に……肉ノ介……さん……
お部屋に……いい？
こ……みんなに丸見えだし……

はぁ……

はぁ……

ん……♡



私が卯月の性癖を知らんとも思っかね？
肉棒を咥えただらしなない雌の姿を
誰かに見られて聞かれて
それを想像しながら子宮を刺激されるのが
大好きなんだろう？ ん？



さあ、自分の口で告白して貰らん？
上手く出来たらご褒美に
もっと深く突っ込んでやろう。

ゴクッ

はぁ...

はぁ...

はぁ...

ヌプ♡

ぐちゅ♡

ヌプ♡

卯月は……肉ノ介さんの……

太くて硬いおちんちんが……大好きです♡

どんな時でも……卯月のまんこに突っ込まれるのを

夢みてます……♡



よし！よく言えたね卯月
ほれっ！ご褒美だっ！！

うあああああああっ！

ずっ

ぽんっ
ぽ



ガッ

んっ♡

ズッ

ガッ

ガッ

ズッ

ズッ

ふかいいっ♡奥にいい
あたってるのぉ♡♡♡

あゝ

ズ
ッ

ズ
ッ

い
い

ズ
ッ

ズ
ッ



らめえええ！おなかおさえちゃらめえ！！
おちんちんゴロゴロしてるのおお!!!





お待ちかねの特濃精子だっ
存分に味わえい!!

あついのおおおおお!!
せーし!!! あついのおおお!!!

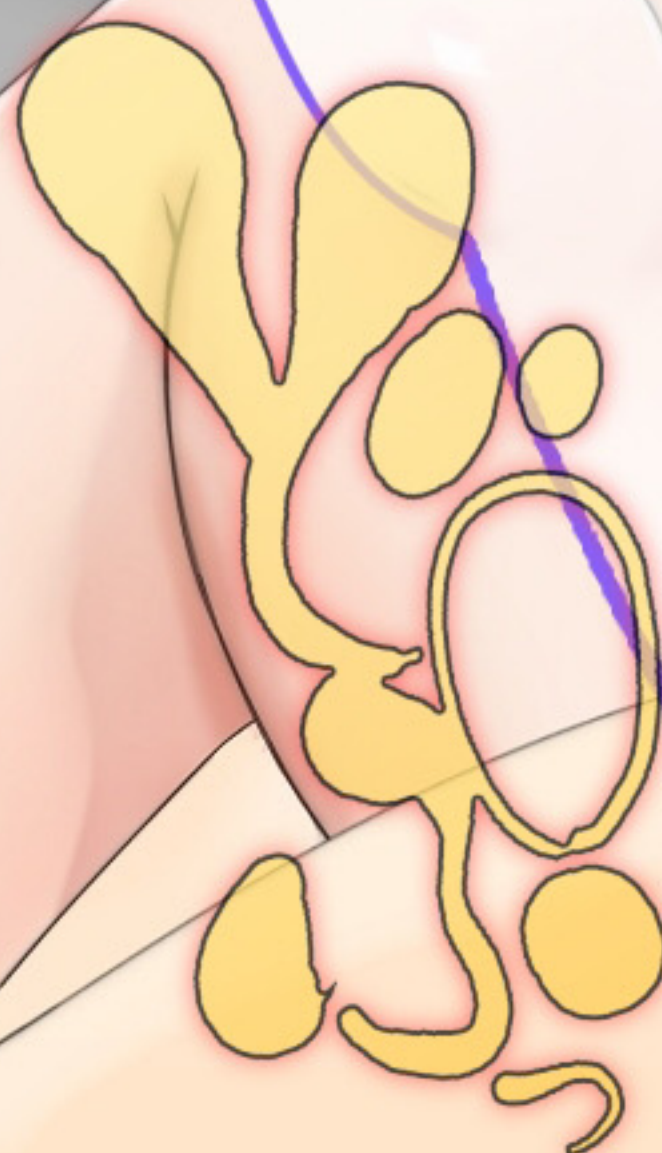




い……淫乱メスに特濃精子……ありがとうございます

卯月は……とっても幸せです……

愛してます……ご主人さまあ……



ぐちゅ♡

キーン

ゴクン

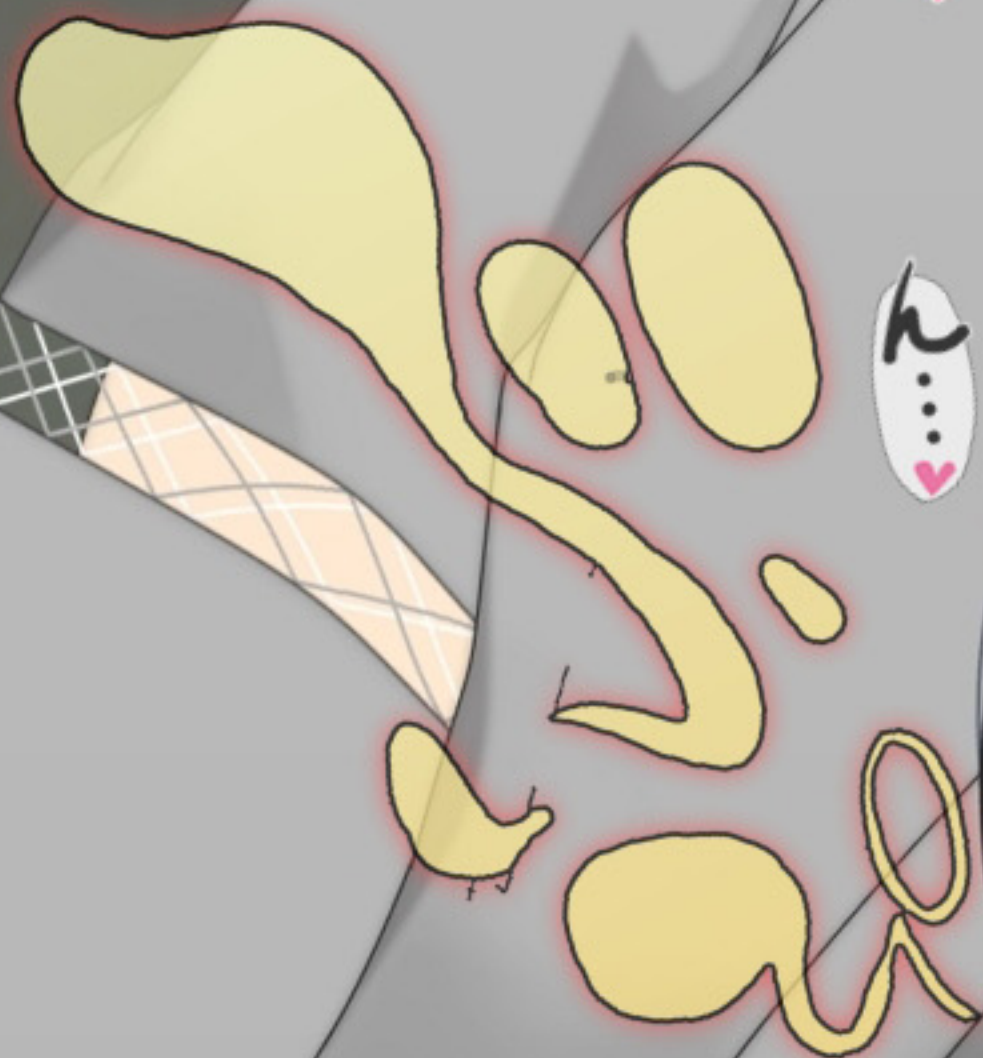
ゴクン

はぁ……

はぁ……

あ……♡♡

ん……♡





はぁ...

はぁ...

ん...

あ...

ドキ

ドキ

キン

キ

ぐちゃ♡

卯月ちゃん……………すぐ……………気持ち良さそう……………

女の子の部分……………あんなにも痛そうな位に広がってるのに……………

ドキドキ+

ドキドキ+







卯月ちゃん……もしかして……

最初からわたしに気づいて………たの？

お風呂...





...うん

サッ

はあー……

ほう…

なとん↓





あれって……やっぱり……

……見せてた……んだよね？







ギョッ



x...



あっ……

ゴ
ッ

ごちゅっ♡



ん

んん.....

ヌプ

チン



あー……うー……

ゴクッ

ゴクッ

ミミ♡
ミミ♡

はう……あっあ……

は……

は……

んん♡

クチゅ

クチッ





うあっ！……あああっ！！
やあああ………んあっ

ゴクッ

ゴクッ

ゴクッ

ギュ





ほほほ
ほほほ

ほほほ

ほほほ

フ
フ

フ
フ

♡
...

.....ちゅと.....すつきり.....した.....



あ——っ!! やっぱり先に入ってる!!

おっ
おっ
おっ
おっ
おっ



あ……うん……ゴメン

お風呂入る時は一緒に入ろって
言ったよねっ!?



ほんとゴメンね！

ちよつと考え事してて

声かけるの忘れちゃってた

わんこ？



うーっ！





じゃあ、お詫びとして
一つお願いきいて？

？



みぎにはからんねー

こんな感じで良い？

にじにじ

にじにじ



肉ノ介さんの背中流してあげる時って

すっごく大変なんだよ？

背中大きいから手が届かないし

石鹸もいーっぱい使っちゃうの。

こしこし

ししし

あはははっ



身体ぜんぶ洗ったら、すっごく疲れるの。

せっかくお風呂入ってるのに
フィットネスやってるみたいに

汗だくになっちゃうんだもん。

もう、やんなっちゃう



はあ……きもちいい

……

ちぽん……



あ……あの、わたし卯月ちゃんに
謝らないといけなくて……

ん？





もしかして昼間の件？
いいよ、全然気にしてないし。

……！

えっ……？

それに桜姫ちゃんには同じ肉ノ介さんのお嫁さんとして、もって見ててほしいかなーって。ちよつとだけ恥ずかしいけどね。



ちやふ...

.....。

桜姫ちゃんに肉ノ介さんの事をもっともっと

知ってほしいから.....。

お里から無理矢理連れて来られて嫌だったろうし
色々思うところはあると思うの。

見知らぬ男^{ひと}といきなり結婚させられたり

^{はじめて}

処女を奪われた事も.....許せないでしょうね。



でも……でもね、肉ノ介さんってホントは
とっても優しいの。

どんな時でも、わたしや桜姫ちゃんの事を
一番に思っていてくれて……。

ちよつとエッチだど、お嫁さん以外の女の人には
絶対手を出さなくて……

手を上げたり、八つ当たりなんかもしないの。

そんな肉ノ介さんは……わたしの……わたし達の……

すてきで大切な旦那さま。



だから、どんな事でも桜姫ちゃんに知って欲しかったし
その為には抱かれてる姿も見te欲しかったの。

ざぽっ



わたしは覚悟を決めてるの。
死んでも・・・死んだ後も肉ノ介さんのお嫁さんでいようって。

ごめーん！ 先にあがるねーっ♪

.....

たっ たっ たっ た

ニャーニャーニャー...



あつ、そーだ！

後で桜姫ちゃんにいいモノあげるねっ

翌日、卯月ちゃんのいう「いいモノ」が
わたしの部屋に置かれていた。



桜姫ちゃんへ

約束してた良いものをプレゼントします。

ちよつとエッチな気分だなーとか

ちよつと人恋しいなーとか

そんな時に使ってみてください。

初めて使う時は、一緒に置いてるフセリンを塗って

使うといいよ。



卯月

えんた



これって……女の子がひとりで……ヒッチする時に
使う……



そりゃあ……全く興味が無い訳じゃないし……
エッチな気分になる事も………たまにはあるし……
………もしかしたら肉ノ介さんとまた……



うーん……せっかくくれた物だし……使わないと
卯月ちゃんがガッカリするだろうなあ……
うーん……どうしよう………



試しに一回だけでも使ってみようかな……？
挿入れの中なら誰にも見られないだろうし



うわぁ…

改めて見ると、男の人のおちんちんって
結構太いんだ……
こんなのが、あの日わたしの中に……



うまく入るかな？
ワセリンも塗ってるし、大丈夫…だよね？

ぬちゅ…



んあっ……

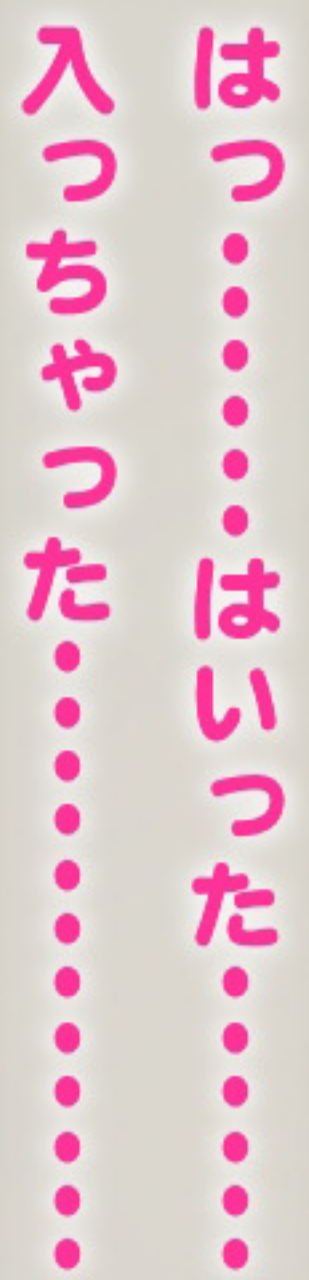
ぬるるるるるる……

うううう……あ……はあん

ううう

ううううう

4/7





はち...

あん

はち...

んあ

あつ! うああ!! おちんちんいい...

しゅぽ しゅぽ

しゅぽ しゅぽ

しゅぽ しゅぽ

だめっ！ 声を出したら誰かに気づかれちゃう！！



あっ！あっ！！いくっ！いつちやう！







すごい……………身体の芯がビリビリして……………
おなかの中が熱くって……………
でも……………きもちいい……………

桜姫さま、
お茶の準備が出来ました。

すっ



あら？ いらっしやらないみたい。
お散歩にでも行かれたのかしら？

ドキドキ

ドキドキ

!!!



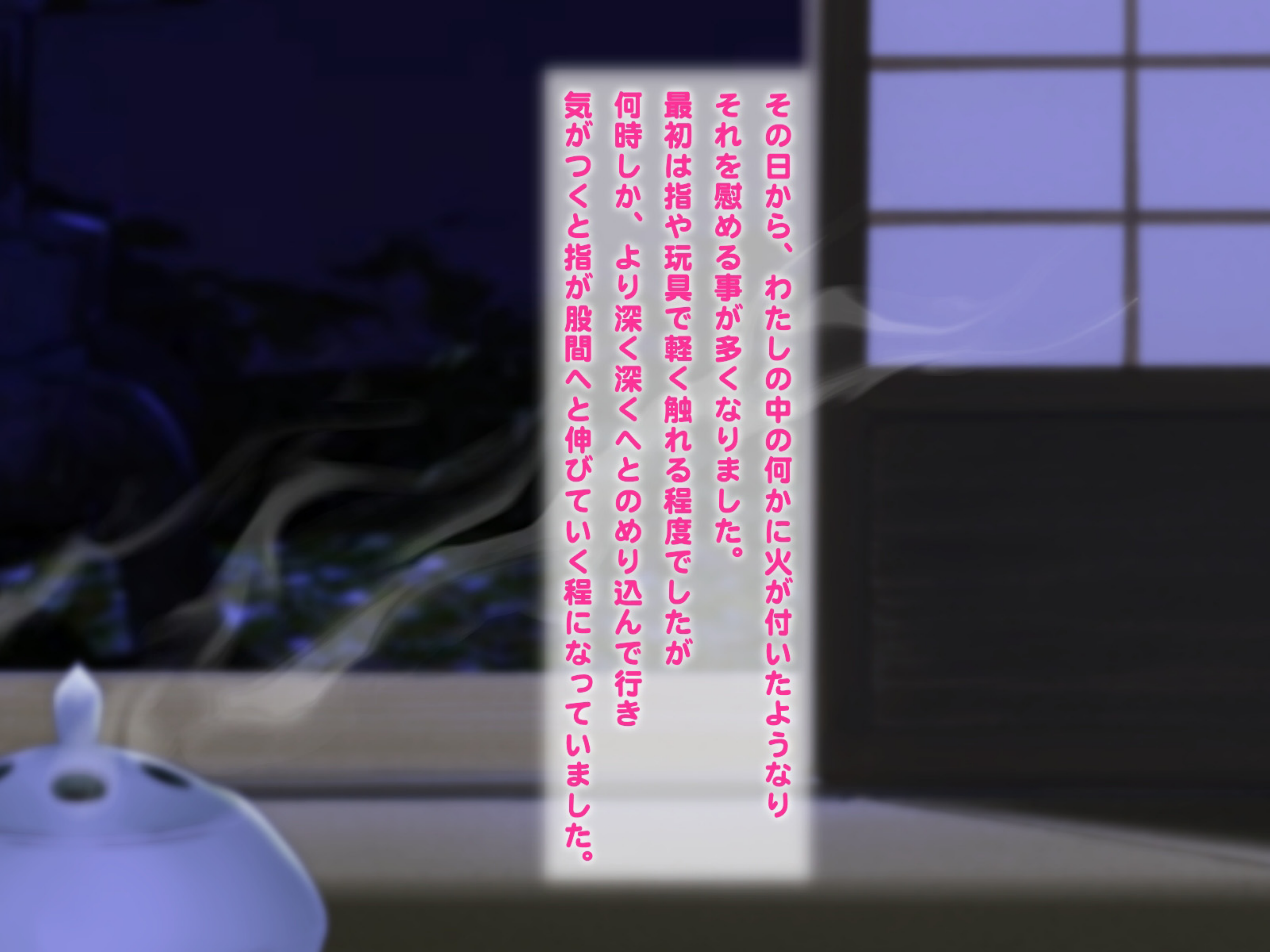


び……びっくりしたあ………

はじめて

……でも………処女喪失の時と

全然ちがう……なんで？

The background is a dark, moody scene. On the right, a window with a grid pattern looks out onto a night sky with faint clouds. In the bottom left corner, there is a small, blue, rounded object with a single flame-like protrusion on top. The overall lighting is very low, creating a somber and intimate atmosphere.

その日から、わたしの中の何かに火が付いたようなり
それを慰める事が多くなりました。

最初は指や玩具で軽く触れる程度でしたが
何時しか、より深く深くへのめり込んで行き
気がつくと指が股間へと伸びていく程になっていました。



あっ!! やっ!!!

はぁ

はぁ

ヒリ
ヒリ

ニ
ニ
ニ

ズ
ズ



あーん

もっふ...もっふ...もっふ...

はっはっはっ

ゴクッ

ゴクッ

さっさ

さっさ

にゅにゅ

にゅにゅ

にゅにゅ

にゅにゅ



んっ……!!

んっ……!!
んっ……!!
んっ……!!

んっ……!!
んっ……!!
んっ……!!

んっ……!!
んっ……!!
んっ……!!

んっ……!!
んっ……!!
んっ……!!

んっ……!!
んっ……!!
んっ……!!

いっっちゃうー……いっっちゃう!!

んん

フム

ヒリ
ヒリ
ヒリ
ヒリ

んん

フム
フム
フム

フム
フム
フム

フム
フム
フム

フム
フム
フム



もつと奥に入れたい……もつと太くて固くて……

はぁ……

すっすっ

ん……

すっ……

ハリハリ
ハリハリ
ハリハリ

ぐっ
ぐっ
ぐっ

ぐっ
ぐっ
ぐっ

ぐっ
ぐっ
ぐっ

ぐっ
ぐっ
ぐっ

ぐっ
ぐっ
ぐっ

ぐっ
ぐっ
ぐっ



んんっ！

ふー

ふー

ふー

フク

フク

フク

はああああん!!!



何か……物足りない……
何で？何が？

はっ

はっ

はっ
はっ
はっ

おっ
おっ

何時の間にわたし……こんなにもエッチになったんだろ？





そして、わたしが屋敷に来て三ヶ月が過ぎようとしたある夜の事でした。

卯月は本当に後ろから突かれるのが好きだねえ
なぜなんだい？

そ……それは……



それは・・・何だい？



...



後ろからのほうが……
感じやすいから……です

かあ……

よく言えました。

卯月の大好きなちんぽが
入ってくるのが解るかい？

ズブッ

ゴク

あ...
♡♡♡

ゴク





ゴク

♡...\$

ゴク

ズン

ほら、もう子宮口とキスした。
解るね？卯月。

ずぶっ
びゅん

お
ひん♡

ゴキッ

はち...

はち...

は...はひ







はぁ...

ゴッゴッ

はぁ...

ゴク

ゴクゴク

ゴク

んっ

はぁ

はぁ

では存分に味わえっ！







はああん!!
すごいいいい!

アッ

ド

ド

ド

アッ

アッ

アッ







はっはっ

はっ



すごい………卯月ちゃん……
気持ちよさそう………



わたしも……おちんちん……あんな風に入れられたら
もっともっと気持ち良くなれるのかな……？

ぽたっ
ぽたっ

はっ

はっはっ





ほれっ！ お待ちかねの精子だ！
しっかり子宮に溜め込みなさい！

んや
ハッ

んや
ハッ

んや
ハッ

んや
ハッ

んや
ハッ

はっ



ゴッパッ

フワッ

ドクドク♡

入米ボボボ...♡

はぁ♡

はぁ♡

桜姫ちゃん……
見てくれた……かな？



これっ！何を休んでいるんだ。
まだまだこれからだぞ？

えっ!?

ガク



あ……あの……今、おちんちん入ると
子宮内の精子があふれちゃうよ？



ぬぷっ

えっ!? えっ!!?

私は卯月がだらしなく男汁^{しる}を
吹き出す可愛い姿が見たいのだよ。



ほれっ!! 吹き出せい!!



ハッハッハ!!

隙間から吹き出てるぜ!!

そろそろ男汁しるの追加いくぞっ！

おっ！

おっ！

おっ！

い
い
い
い
い
い
い



さて、此処から見どころだ。
男汁でパンパンになった子宮から
コイツを抜いたらどうなるかな？

ぬる、

らめえええええ!!
ぬいたらもれちゃうっ!!!



[illegible]

ぷいっ…ぷいっ…ぷいっ…ぷいっ…ぷいっ…

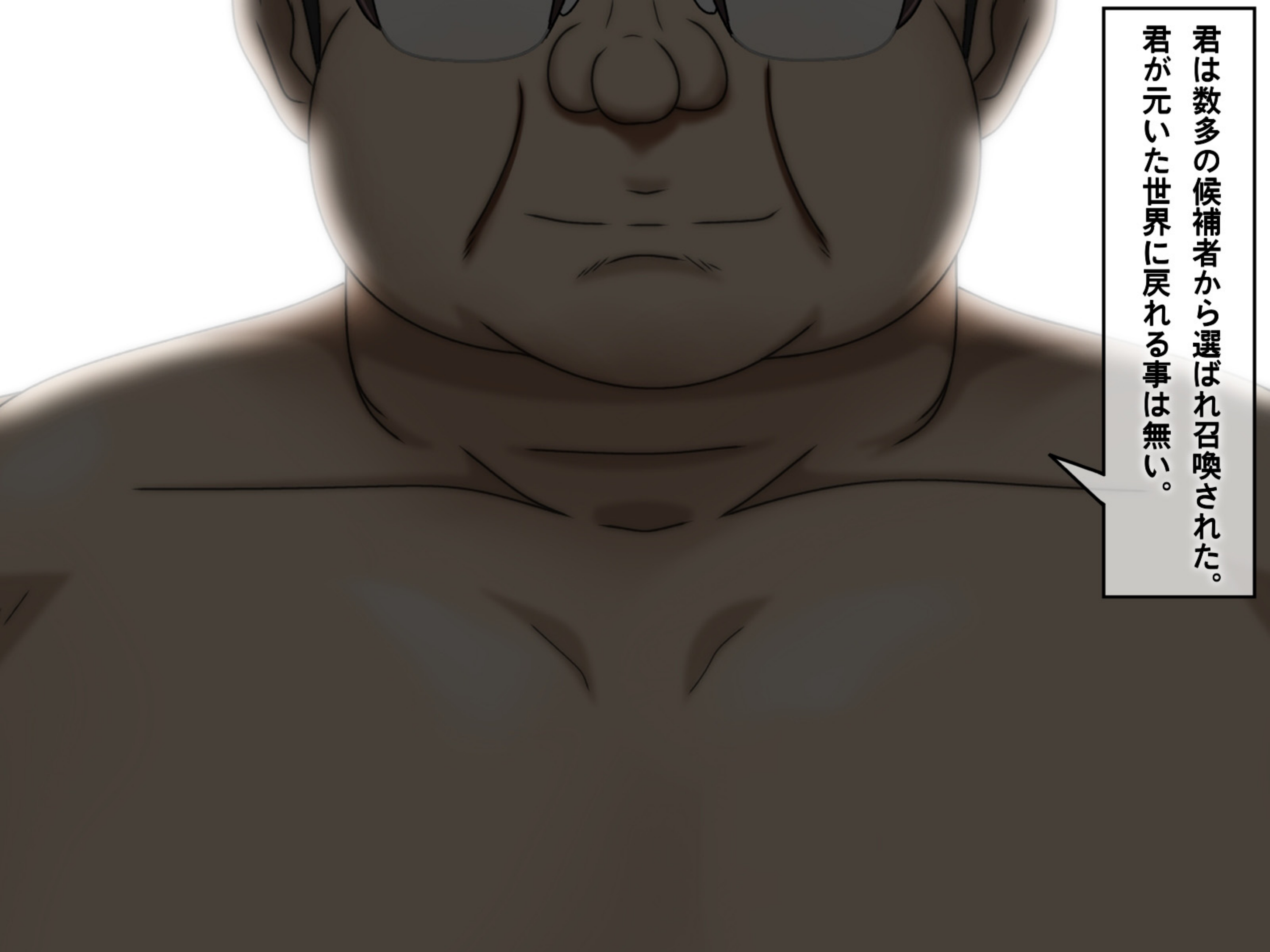






私と卯月の営み……如何だったかね？





君は数多の候補者から選ばれ召喚された。
君が元いた世界に戻る事は無い。

だが、元の世界で決して得る事の出来ない体験と
生涯、絶対の安全を私の名と名誉に掛けて保証しよう。



君は愛玩具などでは決して無い。

私の妻になるべく、この地に呼んだのだ。



取るべき手は他に無い。
しかし、この手を取れば私は君を生涯の伴侶として
卯月と共に永遠に愛し続ける事を誓う。



さあ、私の元へ嫁いできなさい。
五十嵐さくら……いや、
桜姫よ。



わたしは……わたしは……

ぽろぽろ..

パパ……ママ……ごめんなさい。



わたしを肉ノ介さんのお嫁さんにしてください！
わたしを……桜姫を生涯幸せにしてください！



宜しい。

では、桜姫が何をすべきかは解るね？

すっ



覚悟は決まったようだね。
良い表情だ。

18サツ

では、桜姫の恥ずかしい部分をしっかりと見せなさい。



ふむ、やはり美しいね。
もう少し奥のほうも見せなさい。

はい……旦那さま。



美しい色合いだ。

膣口がパツクリと開いて膣内まで見えるぞ。
よほど興奮していたのかね？





あのっ……!!

……いじわる……しないで……

はぁ♡

はぁ♡

ハッハッハ！ いや、すまない。
では、お待ちかねといこうか。

はい……



はい、旦那さま……

何も怖くない。
私に総てを委ねなさい。

んあつ!!

フクッ

ぷくぷー!

チチッ...

はい……っ ご主人さま

ごらん、初めてと比べてすんなり入った。
少しづつ奥に進めるぞ。

ハァハァ

ちゅ

ぐわっ、ぐわっ、ぐわっ



ううあああああああつ!!

んやうっ

ズン

ズン

ズン



あたってる! おなかの奥っ!!

あー

あー

あー

あー

あー

あー



あー

あー

あー

あー

あー

あー

おおっ！吸い付くようだ！
つい先日まで処女だったとは思えん！
桜姫は名器やもしれんぞ！！



うむう！もういきそうだった！
全部だすぞー！桜姫っ！！

おっ♡

おほ♡

ご主人さまあ

.....はい





おっ!!

えい!!



ふうふうふう……

この達成感………久しぶりに堪能できた。



あ.....うめ.....

だん

あ...

が

が

が

ずろあ..

私の鑑識眼に狂いは無かったようだ。
桜姫は卯月同様、妻に相応しい女よ！





あう! あっ♡いっ♡
ぐしゅじんさまあ♡

ズチュッ

ズボッ

ズンッ

ズンッ

ズンッ

桜姫は余程溜っていたようだね。
もう四回目なのに、まだまだ足りないようだ。

えっ？

……あんっ！



ズチッ

ズボッ

ズンッ

ズンッ

ズンッ



ズ
グ
グ

ズ
グ
グ

ズ
グ
グ

ズ
グ
グ

ズ
グ
グ

やあ……！ 言わないでえ
だって……おちんちん気持ちよくて
やめれないんだもん！



あぁっ！ またキタぁっ！！♡
おちんちん汁いっぱいきたぁ……♡♡♡

ビッ

ビッ

ビッ

ビッ

ビッ

ドビッ

そろそろ終いにしようか？
私もそろそろ限界が近いようだ。
また次回、たっぷり抱いてやろうな。

はあ
はあ

♡♡♡

はあ
はあ



あ——っ！ずるい——っ！！
今夜の夜伽はわたしだったのにい！

おでぶ？

ぐにっ

あたしをほっぽって、なに桜姫ちゃんと
ラブラブエッチしてんのよ！
このおデブ！！

いや、お前ぐったりのびてたし…
あと、桜姫の嫁ぎ記念とかな？



では……まあ何だ……
嫁が二人になったという事で
仲良く下の掃除でもしてもらおうか？

どっちが上手におちんちんを
キレイに出来るか競争って事？

競争？ あーいや・・・普通に
綺麗にしてくれれば・・・

わたし、おちんちんを

間近に見たの初めてです・・・

おちんちん、まだ元気みたい♡
お掃除終わったら……ね？

へい

いやいや……少し休憩をだね？

………桜姫？

これが……さっきまで膣内^{なか}に入ってたんだ……すごいなあ

ふん？ ホントに無理？

だ・ん・な・さ・まつ♡



まあ……うん、善処する。

おそうじ始めちゃって良いのかな？

いいよって言われてからかな？

よろしいっ♪
じゃあキレイにしてあげる♡





れろれろ

はっ

んっ



精液って……おいしい……

頭の奥がピリピリ痺れる……





んっ

おっぱい

おっぱい♡



ん
..
♡



卯月ちゃんも
キレイにしてあげるね



キレイにしたよ♡

いじゅじんさま♡♡♡



あの.....

.....いじゅじんさま.....でした♡



ん……

えう……あたし、おちんちんのほうが
いいなあ……

これもスキだけどね♥

おちんちん……

おちんちん……

あっ♡



あっ……♡舌が……♡
おまんこ中……♡這ってる♡

ぶっぶっ

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん



あっあっあっ……おっきいっー！

あ……

ジュ

ジュ

ジュ、ジュ、ジュ

あひっ！あひっ！！
とけちゃう！とけちゃうよお





はああああああああ……

ふあああああああつ!!

ぴゅ♡

ぴゅ♡

あ♡しゃあ

あ♡

ドビュッ
ビュッ♡



あああっ! やあああ.....
おしつことまんないよおお

はあ

はあ

ゴクッ

ゴクッ

はあ



...

あ...♡♡

ぷー

はぁ...
はぁ...

はぁ...

ポタ
ポタ

ごめんね、肉ノ介さん
おしっこガマンできなかつた

もわ

なんかズルい……
卯月ちゃんのほうが
気持ちよさそう

はぁ……
はぁ……

えー……でも、おちんちは
桜姫ちゃんに譲ったじゃん♪



ほんと？

次の夜伽の時に桜姫ちゃんが
色々やってみようよ。

わたしも肉ノ介さんの好きな事とか
気持ちいい部分教えてあげるから。
ねっ？



じゃあ約束ね！ 卯月ちゃんっ

うん！ 約束っ！

桜姫ちゃんもわたしも肉ノ介さんのお嫁さんだもん。

これからずっとよろしくね♪



こちらこそよろしくね卯月ちゃん♡

ほっほ♡

だって、わたし
おねーちゃんだもん♪
色々おしえてあげるっ♡





ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



仲睦まじいところ悪いが……
そろそろ私も仲間に入れてほしいのだが。

ちゅぽんっ！

だくめッ♡
いまはお嫁さん会議中なの！
おデブちゃんは、もう少しガマンして♡

さっ……さよか……
これは失礼した。



数週間後



では、行ってくる。
留守を頼むよ、卯月・桜姫。

肉ノ介さんは月に一〜二度お仕事に出掛けます。
早くても一週間は帰宅しません。

国内は元より、海外にも頻繁に行くらしく

英語・中国語・フランス語は通訳の人が要らないほど
だそうで、何でわたし達に外国語を徹底的に教育
するのか理解できました。

はい。

肉ノ介さんもお気をつけて。

チリン...

嫁ぐ事を決めたあの日から

わたしのここでの生活は大きく変わりました。

それまでの「お客様」から正式に妻となった事で

より相応しい振る舞いや知識などの教育が始まり

以外にも元の世界よりも遥かに多忙な日々を

送る事となりました。

肉ノ介さんや卯月ちゃん、鬼怒塚家の皆さんとも

より仲良くなり、ここでの生活も慣れてきました。

ただ……お見送りする際に

毎回、何らかのコスプレ(?)をする仕来り(??)は
やっぱり慣れません……。

今回はネコさんです。

うんうんじゃーうー



ん
…

あん
…



肉ノ介さんが留守や多忙な時
わたしと卯月ちゃんは
より親密な関係になっていきました。

今回のおもちゃはコレっ！

曲がるけど硬いふしぎなデイルドール♪



わたしが来る前まではひとりで
「処理」^{オナニ}するしかなかった

卯月ちゃんはこういう玩具に
やたらと詳しいのです。

案外入れづらい……かな？





ん...

おちんちん



うめっ……

ドキ

おちゅん

肉ノ介さんと同じサイズなのに
なんか太く感じる……

あ…♡♡

はあ

はあ

ヌプ♡



なんか、おちんちんが
生えて男の子になったみたい♡



ほら、こんな感じで両端を
お互いに入れるの





へえー……

わたしもまだ奥まで入れてないけど
桜姫ちゃんが入れても余裕あるでしょ？

あつ、ホントだ
なんか変わった感触

でしょ？
何でも医療用の素材から
作ってるって肉ノ介さんが
言ってたよ。





じゃあ桜姫ちゃんも
入れてみよっか♪



あっ……太い……

これ、肉ノ介さんのおちんちんを
型取りしてるはずだけど……
やっぱり少し大きいのかな？

ぐちゃい

でも、なれる為には多少太くても
入れてみよっ！ねっ？

ふん

うん……あうー！

ふん





んあっ!!!

びびび

ぐぐぐ

えい!!



ほら、結構すんなり入ったでしょ？

あ...

すめ

すめ

ぐぬぬ

おまんこ...



んー...

ゆっくりだよ
卯月ちゃん...

んー...
んー...

ふふふふふ...



んっ♡

はぁ...

んあ.....

あっ.....入ってへる.....

はぁ...

んっ♡

ズルズルズル...



んあっ!!

あああっ!!

ゴクッ♡

ゴクッ
ゴクッ
ゴクッ

ゴクッ

ゴクッ

ゴクッ



めいっ

んあ

んあ

じゃほ
じゃほ
じゃほ

じゃほ
じゃほ
じゃほ



はっ♡

はっ♡

めっ♡

んあ♡

あん♡

あん♡

じゅぽ♡
じゅぽ♡
じゅぽ♡

じゅぽ♡
じゅぽ♡
じゅぽ♡



んあああああっ!!

うあああああっ!!

ゴクッ

ゴクッ

ゴクッ

グウウウ♡

桜姫ちゃん、そこに寝転がってみて？

えっ？





桜姫ちゃんって、おまんこなめられるの
なんか苦手っぽいなーって、前から
思ってたえ……今日はちよつとその練習を
してみようかなって♪





えっ!? いや、いいよそんな事しなくても!
その……あそこ……って汚いし……
それに……恥ずかしもん!!



そ……それは……

でもさー……肉ノ介さんに求められたら？



ぽん

ぽん

あー！やああ……





やだやだやだっ！すごく恥ずかしい！
すごく汚れてたらどうしよう？

昨日、お風呂でしっかり洗ったよね？
おトイレの時、しっかり拭いたよね？

ん...
ん...
ん...

ん...
ん...
ん...

ん...
ん...
ん...

ん...
ん...
ん...

ん...
ん...
ん...







どうだった?

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

ぐちゅっ♡



かあ〜

あ〜……よかった……です

素直でよろしい♡



ねえ……？

そう言えば卯月ちゃんさ、ネコさん尻尾を
付ける時に別の部屋で付けてきたよね？
何で？

えっ？



なんでわざわざ別の部屋で
付けてきたのかなーって思ってた。
あたしのと違うの？

えっ？あつ、いやほぼ同じだよ？
ただ、ちょっとだけわたし専用っていうか……



いや、ホントに何にも無いってー！
気にしないでっばー！

ふうむ……

あやこ

ねえ、卯月ちゃんのネコさん尻尾
抜いてみてもいい？

思ひなし
←

は？



えっ!? ちよっ!!

じゃあいんよー

くっく

ん？あれ？？なんか抜けないよ??

いやっ！ホントにダメだってば！

ぐっ...



えっ？これってちっちゃい玉(？)が一個
おしりに入ってるだけじゃないの？

いや、これちよつと特別に…
あつ！



やっぱり何か違うんだあ!! ☆
卯月ちゃんばかりズルイーっ!!

☆

はぁ...
はぁ...

んっ♡

はぁ...
はぁ...

はっ

はっ

やめてっ! ホントやめて!!

はっ

おしりぬけちゃう! 全部でちゃう!!!

みっみっみっ...

ぐっぐっ...



たあっ!!!

死

死

すごいーい……！こんな大きなの入れてたんだ！
卯月ちゃんって、ちよつと変わってるって思ったけど……
何かへんたいサンっぽいよ……

ゴクッ

あ…

ゴクッ

ゴクッ

ひん
か

くは
る♡

はぁ…

ちが……ちが……ちが……

はぁ…

ちが……うのお……

これ……れんしゅう……だから……

はぁ…

はぁ…

練習？

あつ、もしかして肉ノ介さんとの……？

………うめん

ゴクッ

ゴクッ

はぁ…

はぁ…

はぁ…

それ以外に理由なんてある訳ないよ……もお……
桜姫ちゃん、時々強引すぎだよ………

はぁ…







ねえ、おしりに
入れていい？

おしり

えっ!?

ん？意外と難しいね

もお！

桜姫ちゃん、全然反省
してないじゃん！！





んふっ やっとおしりの穴みつけた♪
卯月ちゃんのかわいい顔見てたら
ウズウズしてきちゃった

えっ！ちよつと
桜姫ちゃん!?

ぴとっ



ひと



卯月ちゃん……
ホントにかわいいなあ……
大事にしたいけど……
めちやくちやにもしたい……

はぁ……

はぁ……

ん……

あ……

桜姫ちゃん！
やめてって！！
まだ無理だよお！！

めい、めい、めい……





卯月ちゃんの中に入ってく……
あたし今、卯月ちゃんを
犯してるんだ……

あ……
はぁ

ゴク

ゴク
ゴク
ゴク

やあ！だめえ！！



あ...

はぁ

はぁ

ドキ

グググ



ごめんね!ごめんね!
卯月ちゃんごめんね!!

やあああああつ!!!
おしりめくれちゃう!!!

はっ♡

はっ♡

チカッ

チカッ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ





うにゃあああああああああああつ!!!

ゴキ

ゴク

ゴク





くたよ〜...

卯月ちゃん.....いいにおい.....

くんか〜くんか〜

もお.....!!

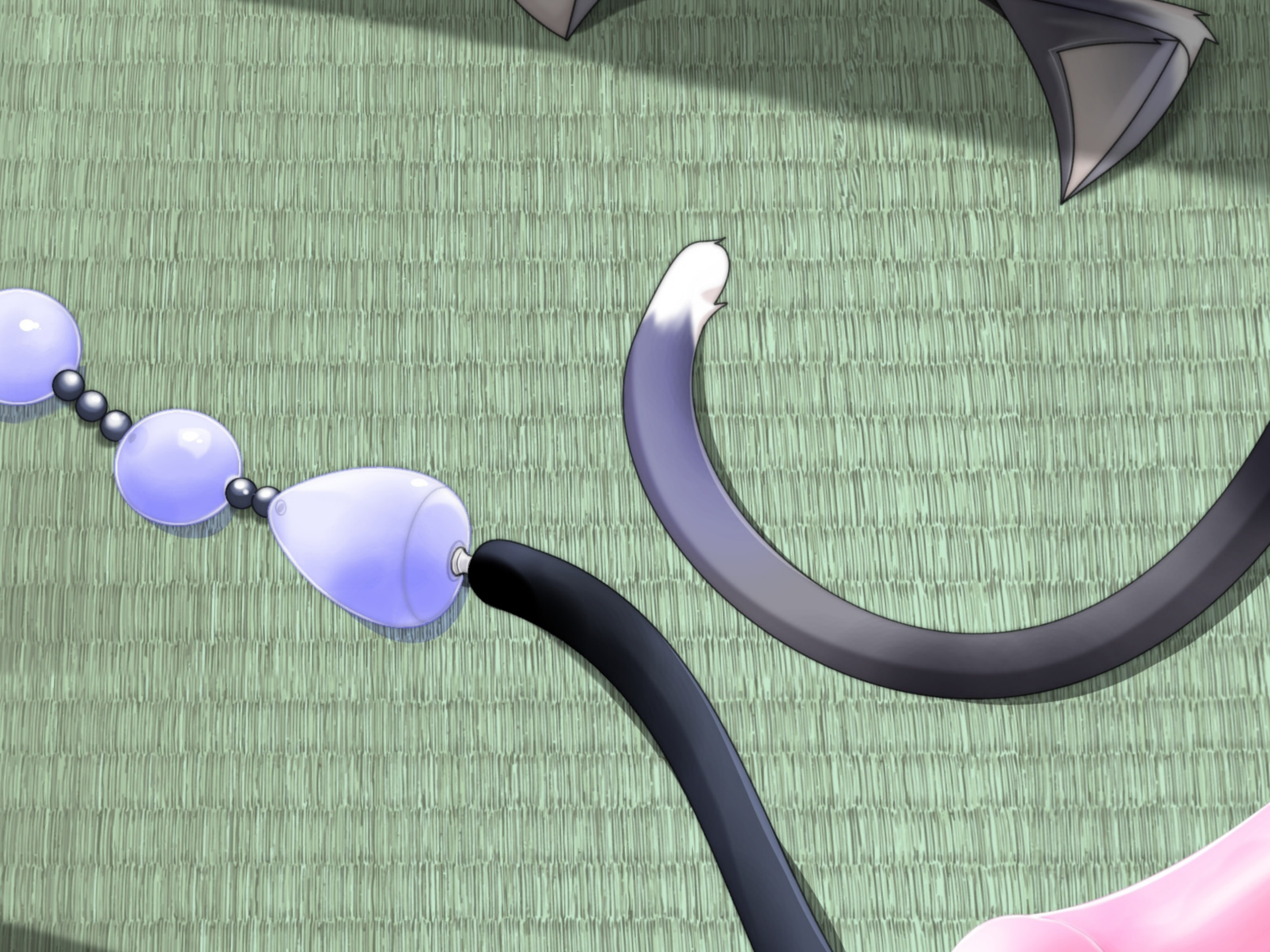
は

は

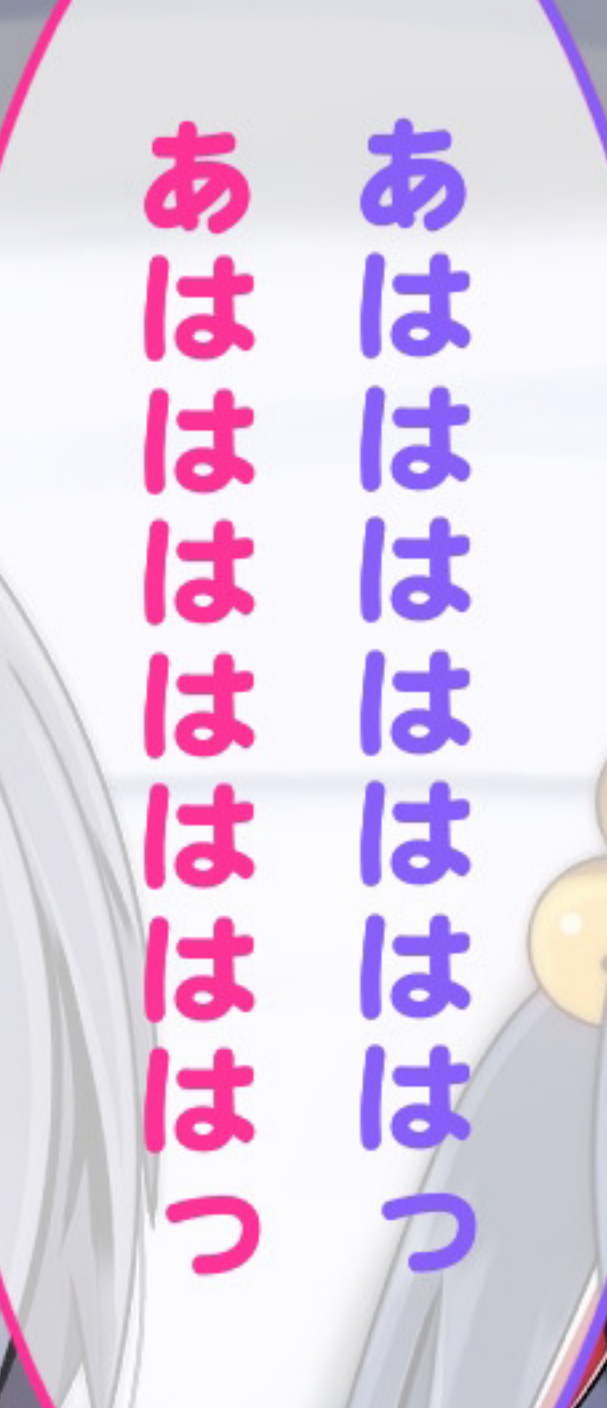
は

は

は







あはははははははははは



ズッ

そうか、二人とも仲良くやっているようだね。
少々心配していたが、安心したよ。



肉ノ介さんもお気をつけて。
お早いお帰りをお待ちしております。



あつ！こないだみたいに蟹を食べすぎないようにねっ！
またお腹痛くなっちゃうよ！！



ハハハ、気をつけるとしよう。

さて、名残惜しいが一旦通信を切るよ。

ホテルに着いて落ち着いたら、また連絡する。



旦那さま。

がんばってくださいね。

だんなさまっ♪

じゃあ、お仕事がんばってねっ♡



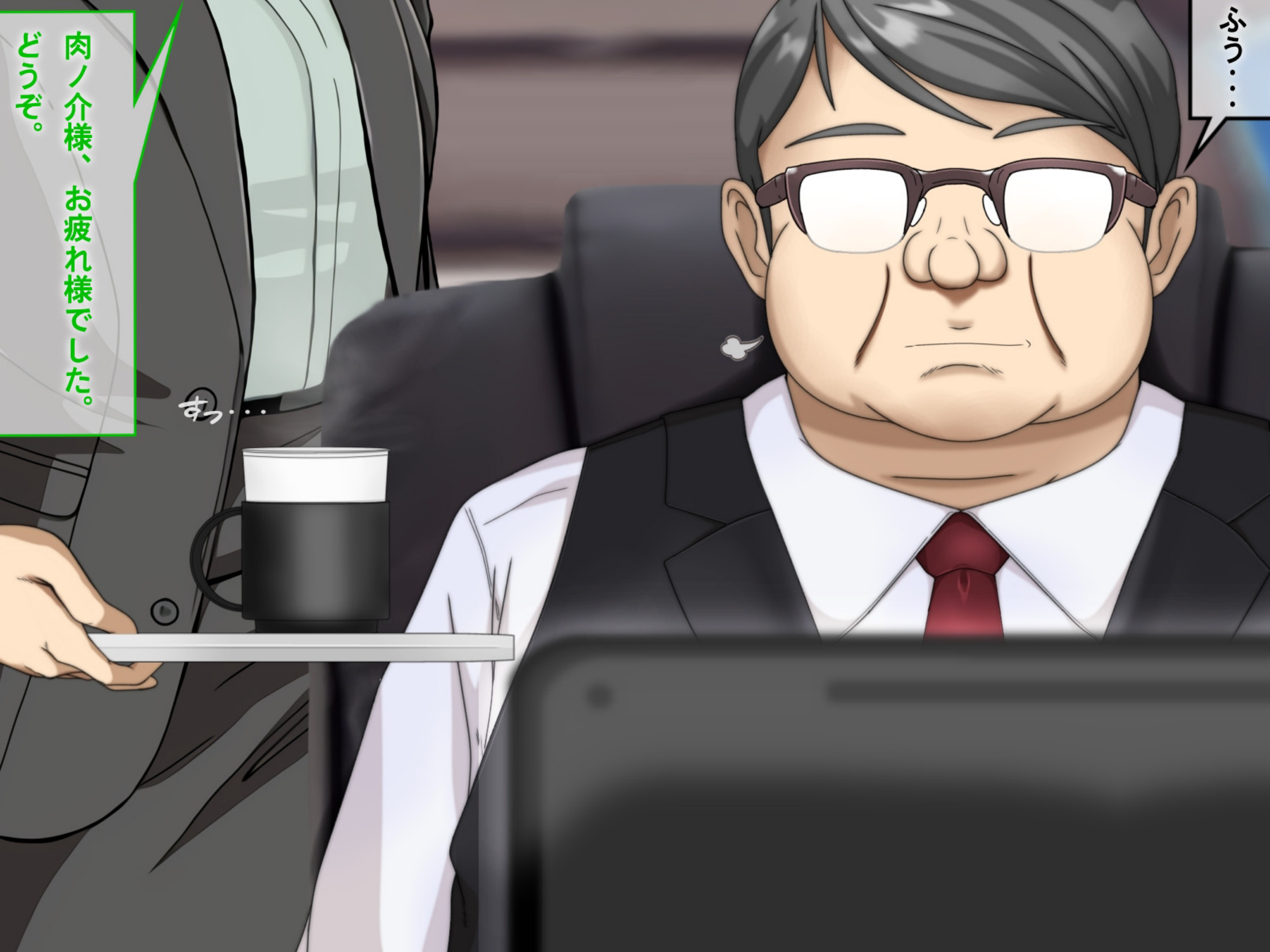
LIVE

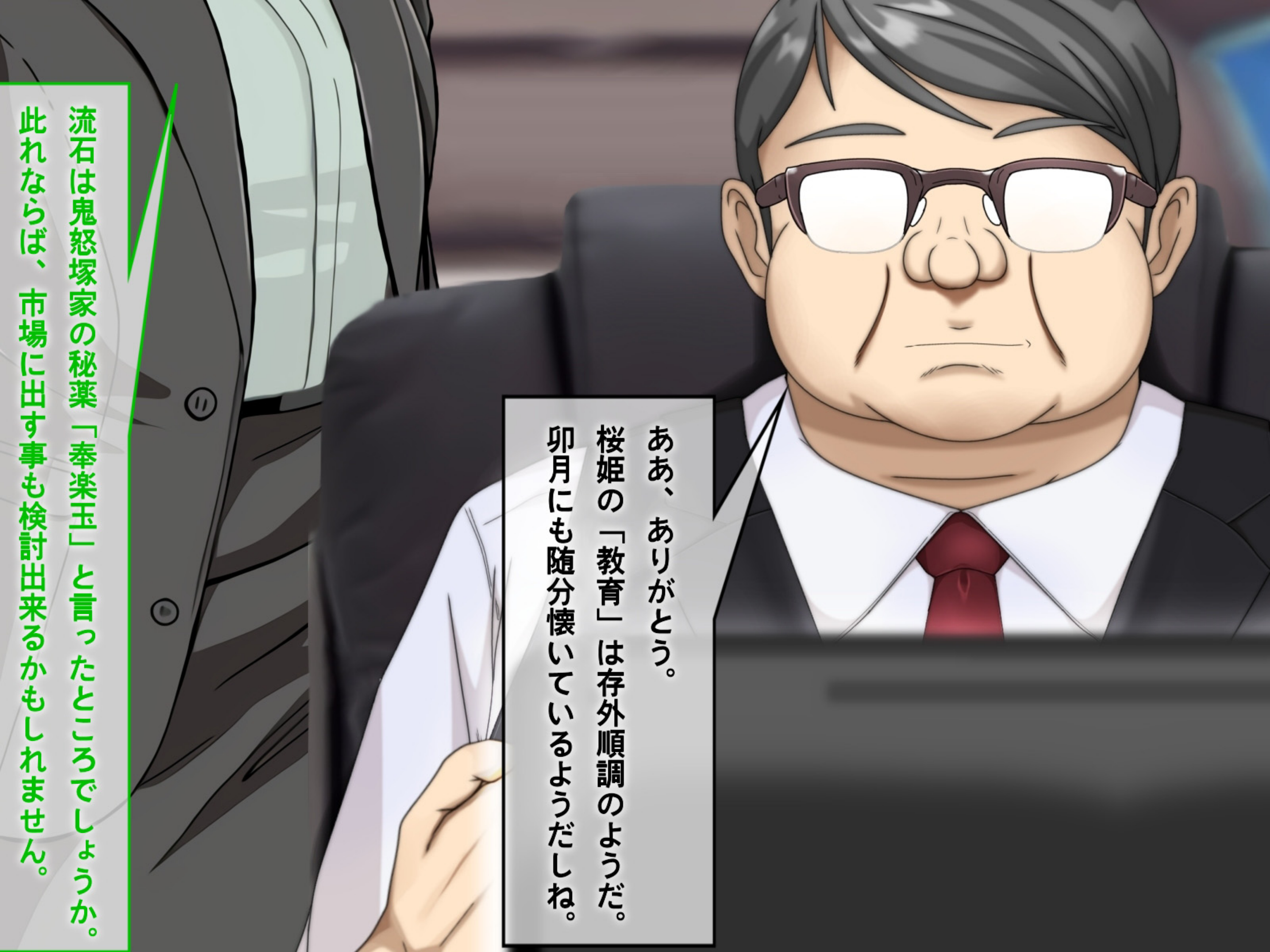


うん...

あ...

肉ノ介様、
お疲れ様でした。
どうぞ。



A close-up of a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a dark suit, white shirt, and red tie. He is looking down at a document he is holding. The background is slightly blurred, showing what appears to be an office or meeting room.

ああ、ありがとう。

桜姫の「教育」は存外順調のようだ。
卯月にも随分懐いているようだしね。

流石は鬼怒塚家の秘薬「奉楽玉」と言ったところでしょうか。
此れならば、市場に出す事も検討出来るかもしれません。

A man with a large nose and glasses, wearing a dark suit, white shirt, and red tie, is sitting at a desk. He is holding a black coffee cup with a white lid. The background is slightly blurred, showing other people in a meeting room.

ふむ……それはどうだろうな。
即効性が無く、継続服用しなければ高い効果が得られない。
催淫や単純な誘導ならば、もっと他にも方法がある。
微妙だな。

しかし、事実として桜姫様は当初の反応から一転して、肉ノ介様に従属し好意を持った。効能と成分を解析して、製品化に向けても宜しいかと思いましたが……。

奉楽玉：…本来は「崩落湯」という鬼怒塚家の秘薬。
先祖より伝承する秘薬を私の祖父が旧軍部の密命を受け
極秘裏に開発製造した物だ。

恐らくは謀略工作や情報収集にでも使用するつもり
だったのだろうな。

甘露な飴玉や香り高い香にして、使用者の敷居を低くする。
まあ、桜姫の「教育」には適当だったがね。

それでも睡眠洗脳や人的な誘導の補助が無ければ
此処までの成果は難しかっただろうな。



もう一つ、奉楽玉には重大な問題がある。
長期間服用し続けると、記憶の混濁や一部欠落が
起こることだ。

特に古い記憶部には顕著に見られる。



桜姫を娶^{めと}る事にしたのも、色々な不安を取り除く為
与えた奉楽玉の副作用で記憶が曖昧になってしまい
むしろ情緒不安定になってしまった卯月に
同年代で「同等」の人物を与える事で安定させる為
だったのだからね。



かさっ

ま、信用出来る海外の好事家あたりの手土産程度には
なるのかな………ん？
高野君、これは何だね？

ああ、それは桜姫様が古里より持ってこられた荷物に入っていた物です。

肉ノ介様には懐かしい物かと思ひまして。

さがしてします！

氏名 久保 愛衣

くぼ

失踪当時

うい

特徴

身長
体重

髪を頭の横で二
(赤いビーズ付き)
白のワンピース



ほお、卯月の……………

確かに此れは懐かしいな。

あの娘も随分と成長したものだよ。

平成20年3月

『同じことを繰り返し繰り返ししながら
違う結果を期待する事を「狂気」と言う』
……誰の言葉だったかな。

しかし……………「狂気」か……

私も既に狂ってしまったのかもしれんな。

狂った男には狂わせてしまった妻たちが似合いか。
良いだろう、妻ともども見事に狂いきってやる。

quwaooooon!

THE END